

はままた



『重点教育目標』「わかる できる つかえる 伝わる」を実感できる子の育成

八雲町浜松239 TEL62-2462 FAX62-3190

学校HP: <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/hamamatsu-es/>

令和7年10月29日



実りある活動をめざして

八雲町立浜松小学校 校長 中田 和久

つい先日まで「いつまでこの暑さが続くのだろう」と思っていましたが、早いもので、もう十一月。日中はようやく涼しくなり、朝晩はストーブのスイッチに手が伸びる季節となりました。山々の緑も赤や黄色に色づき、秋の深まりを感じます。

秋といえば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」といわれます。四季の中でも秋は、暑すぎず寒すぎず、穏やかな気候で過ごしやすいため、さまざまに集中できる季節です。短い秋になりそうですが、この時期に努力したことは、冬を越えて春に花開くともいわれます。

本校でも実りある活動をめざして、先日、学芸会を行いました。今年度のテーマは「笑顔と感動！浜松に！」。開校百二十周年の記念の学芸会となりました。今年も全校児童四名の出番は多く、ほぼ出ずっぱりの舞台でした。演目紹介、歌、器楽、劇では二役を務める児童もあり、セリフの量も多かったのですが練習を重ねるうちにどんどん上達していきました。まるで乾いたスポンジが水を吸うように、子どもたちはぐんぐんと力を伸ばしていき、その吸収力の高さにはいつも感心させられます。

参観された保護者・地域の皆様には、昨年よりさらに成長した子どもたちの姿をご覧いただけたことと思います。

さて、十月十四日の後期始業式では、私が五月の全校朝会で紹介したドジャースの大谷翔平選手の「目標シート（マンダラチャート）」を再び取り上げました。高校一年生の大谷選手が、大きな夢を実現するために必要だと思うハつの小さな目標を立て、それを日々意識して努力していたという話です。そして子どもたちに、自分のめあてを振り返り、後期は必要に応じて修正しながら取り組むよう伝えました。式の後半で、子どもたちが後期に頑張りたいことを発表しました。「この教科で」「この活動で」「こうなりたい」「こんな力をつけたい」という思いをもって立てた目標でした。いわば“短期目標”です。短期目標は、達成できたかどうかが分かりやすく、達成できなかった場合は内容を見直し、次の目標へとつなげていくことが大切です。保護者の皆様には、後期のこの時期にあらためてお子さんの“長期目標”について考えていただけたらと思います。お子さんの将来の夢は何でしょうか。十年後にどんな姿に成長していくてほしいでしょうか。その未来を見すえ、「小学校卒業までにこんな力を身に付けたい。そのため〇年生ではここまでできるようにしたい」と考えていくと、大きな目標への道筋が見えてくるはずです。

保護者の皆様、地域の皆様、そして教職員一同で力を合わせ、浜松の子どもたちの育成に努めてまいります。今後とも、温かく見守り、ともに育てていただきま
すようお願い申し上げます。

大谷翔平先生									
名前	年齢	性別	学年						
体のケア	サワメント	FSQ 90kg	1.0	1.1	1.2	2.0	2.1	2.2	2.3
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg	2.7	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5
立体ミナ	可動域	筋肉3杯	3.6	3.7	3.8	3.9	3.10	3.11	3.12
おもにしたたか	喜愛	現出安静	4.0	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	4.6
瞬時的	しない	心は熱く	4.7	4.8	4.9	4.10	4.11	4.12	4.13
感じ	強い	メンタル	5.0	5.1	5.2	5.3	5.4	5.5	5.6
波を	勝利への	競争気に	5.7	5.8	5.9	5.10	5.11	5.12	5.13
くらまない	執念	流れがない	5.14	5.15	5.16	5.17	5.18	5.19	5.20
感性	受け入れる	感謝性	6.1	6.2	6.3	6.4	6.5	6.6	6.7
思ひやり	人間性	感謝	6.8	6.9	6.10	6.11	6.12	6.13	6.14
礼儀	敬意から人間	継続力	6.15	6.16	6.17	6.18	6.19	6.20	6.21

○閉校記念事業実行委員会のお知らせ

- ・11月5日(水) 19時～ 第3回実行委員会 が行われます。

11月の行事予定

3日（月）	文化の日	24日（月）	勤労感謝の日の振替休日
4日（火）	全校朝会 クラブ活動⑥	25日（火）	個人面談① 移動美術展浜松小会場展示
5日（水）	移動図書	26日（水）	個人面談②
7日（金）	給食あり午前授業	27日（木）	個人懇談③、PTA役員会
11日（火）	児童会活動⑧	28日（金）	個人懇談④ 養護教諭来校 そば打ち体験教室 給食なし 移動美術展浜松小会場展示終了
13日（木）	小中合同ピア・サポート交流会		
21日（金）	渡島複式研究大会(3・6年授業公開) 特別支援学級2時間授業 養護教諭来校		

終業式・始業式

10月10日（金）に前期終業式が、14日（火）に後期始業式が行われました。終業式では一人一人半年を振り返った発表を行い、始業式では学芸会と後期に向けた自分の目標を力強く発表していました。



マラソン記録会

10月3日（金）に、校舎周辺を周回するマラソン記録会が行われました。自分の目標に合わせて距離を設定し、自己新記録を目指して、全員完走することができました。



牛舎見学・酪農体験

10月2日（木）、オコツナイタイムの一環として全員で北村牧場を訪れ、肉牛飼育の仕事についてお話を伺ってきました。哺乳瓶での授乳体験や餌やり、牛を連れ歩く体験をさせていただきました。仕事の内容や酪農業との違い、工夫や苦労についてたくさん学ぶことができました。



なかよし学習

10月9日（木）に町内の特別支援学級の児童生徒が集まって交流するなかよし学習が行われ、パノラマパークでディスクゴルフを楽しみました。中学生がリーダーとなってグループごとにまとまり、協力してゴルフを楽しみました。自由時間では遊具で他校の児童と遊んだり、栎の実を拾い集めたりして交流を深めました。



学芸会

10月24日（金）に、120周年記念の学芸会を行いました。全校児童4名でほぼ1時間出演し続け、劇と音楽を来校してくださった皆さんに届けることができました。音楽では一人ずつの発表場面も設けられ、それぞれリコーダーの曲を披露することができました。

平日にも関わらず、多くの皆様に足を運んでいただけましたこと、深くお礼申し上げます。



「はじめの言葉」では、男子3人がお祭りの雰囲気で登場しました。

劇「浜松太郎」では、児童それぞれの個性を生かしたセリフや個人技の披露、また地域学習から八雲の特産品を紹めた内容を取り入れ、4人で大いに盛り上げることができました。



全校音楽では、4人による2部合唱や、初めて個人ごとにリコーダーによる曲発表を行いました。合奏「はいよろこんで」は、難しいテンポの曲を最後までやり切ることができました。

「終わりの言葉」では、児童会長の水野綾美さんが今までの練習の様子や当日頑張っていたことをしっかりと紹介していました。

たくさんの応援、ありがとうございました。